



PwC Japan有限責任監査法人

財務報告アドバイザリー（会計）【FRA】

財務報告アドバイザリー（会計）【FRA】：

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

【FRAについて】

～会計×デジタル×グローバル の先端部門～

財務報告アドバイザリー部（Financial Reporting Advisory、以下“FRA”）は、PwC Japan有限責任監査法人の中で主に大手企業および銀行を中心とするアドバイザリー業務を専門に行う部門です。PwC Japanは、大手監査法人の中で最も早く独立したアドバイザリー部門を組織し、15年以上にわたってアドバイザリー業務を提供しています。変化し続けるビジネス環境において企業が直面する課題と一緒に解決していくことで、会計や内部統制の支援業務だけでなく、海外進出、管理会計、資金管理の高度化、デジタル技術も活用したビジネスプロセスの再構築など、提供するサービスメニューも多岐にわたってきました。変化の激しい時代に直面する新たな課題にリアルタイムでクライアント企業と共に向き合い、ベストな解決策を提供していくことで、一人一人が、時代のニーズに対応した高い専門性を習得していくことができます。業務を通じて、個人の成長を実感できる点が、魅力の一つです。

【FRAのアドバイザリー業務の特徴】

FRAの特徴は、監査法人の提供するアドバイザリーサービスとして、公認会計士としての会計や内部統制に関する高い専門性と実務経験を生かし、監査に耐えうる水準を考慮したうえで、その企業の課題にとってベストな提案、解決を支援する点です。これが、一般的なコンサルティング会社との違いです。また、海外PwCメンバーファームと共同で行っているプロジェクトも数多く、多種多様なバックグラウンドのメンバーが、PwCがグローバルに共有するベストプラクティスを活用しながら協働し、お互いに影響を受けあって、自身の成長をはかれる環境も特徴の1つです。

【主な業務内容】

- ・ M&A取引および資本市場取引にかかる会計アドバイス
- ・ 財務報告領域のポスト・マージャー・インテグレーション（PMI）支援業務
- ・ 財務報告プロセス高度化（BPR）支援業務
- ・ 経理DX支援
- ・ 複雑な財務会計領域にかかる会計アドバイス
- ・ IFRSおよびUSGAAPに基づく財務報告作成支援業務
- ・ IFRSおよびUSGAAP導入支援業務
- ・ **J-SOX およびUS-SOX への対応支援業務:**

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

【必要とする経験・スキル】

- ・ 監査法人やコンサルティング会社などで監査経験・会計アドバイザリー業務経験を有する方
- ・ 金融機関や大手事業会社において、以下のいずれかのご経験を3年程度以上お持ちの方
- ・ 決算（連結決算・子会社管理・開示作成・監査対応など）
- ・ 財務企画（会計方針・決算方針の策定など）
- ・ 内部統制構築（J-SOX、US-SOX対応など）

【あれば望ましい資格・経験など】

- ・ 会計関係の資格（公認会計士および全科目合格者、米国公認会計士など国際的な会計士および全科目合格者、日商簿記2級以上）
- ・ TOEIC700点以上かつビジネス上で英語によるコミュニケーションを取れる方
- ・ Excelスキル（IF関数、VLOOKUP関数、SUMIF関数や複数関数の組合せ、ピボットテーブルによる集計および分析、VBAなど）
- ・ データ準備、視覚化ツール、RPAなどデジタルツールを活用した実務経験 (Alteryx、Tableau、UiPathなど)
- ・ 決算業務効率化、ユーザー側からの会計システム導入の経験（業務要件定義、UATなど）
- ・ 高いコミュニケーション力、チームワーク力を有する方

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

TEL : 080-4884-3201

Mail:shogo.yamazaki@pwc.com

